

意外に多い駐車場の事故

車両事故の約3割は駐車場で発生

○駐車場内では、「進行方向が不規則」

○駐車スペースを探すことに「気を取られ」⇒「注意散漫」

2015/07/17

自動車事故というと公道を走行しているときの車同士や、車と歩行者の事故などが頭に浮かびます。しかし、**駐車場の中**で事故が発生するケースが**意外に多い**ようです。これから本格的な夏を迎え、レジャーなどで駐車場を利用する機会が増えるはず。**“十分な注意”**が必要だと言えるでしょう。

駐車場事故の発生要因として真っ先に挙げられるのは、公道との**運転方法の違い**。

駐車場内は、走行する車の**“進行方向が不規則”**になるため、**車同士の接触事故**リスクが増大するのです。また、**“駐車スペースを探す”**ことに**“気を取られて注意が散漫”**になってしまったり、**安全確認が不十分**になってしまふことなども事故発生の要因として考えられます。

追突事故の多くが
低速追従時の**安心感**と**油断**からくる
車間不足と**注意力不足**

平成27年 **夏の全国交通安全運動**
期間:2015/7/11(土)~20(月)

- “うっかり・ぼんやり”**による交通事故を防止しましょう
- “スピードダウン”**で安全運転

“1人で作業” 荷台からの**“転落”**、**“はさまれ”**注意

バック時は **降りて確認** **乗っても確認**

2時間ごとに、15分休憩!

交差点手前で止まる時は、**車1台分のスペース**を空けて止まる

交差点 「**右左確認**／よ~し!」

自分は、事故を起こすはずがない? 事故に遭うはずがない?

交差点 停車車両に、“突っ込む”

追突された車2台が、弁当店に**突っ込む**、通行人の女性が**車の下敷き**になり重傷

2015年7月17日(金)19時46分

17日午前11時半過ぎ、東京都の交差点で停車していた乗用車とワゴン車に後ろから**ワゴン車が突っ込み**ました。そのはずみでワゴン車2台が交差点の脇にあった弁当店に突っ込み、通行人の70代の女性が**車の下敷き**になりました。女性は病院に運ばれましたが、**骨盤を骨折**するなどの**重傷**です。警視庁は追突したワゴン車を運転していた**80代の男性**を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕しました。取り調べに対し、男は**“アクセルとブレーキを踏み間違えた”**と容疑を認めているということです。

午後6時 横断歩道の女性が、トラックにはねられ死亡

2015年7月18日(土)7時0分

16日**午後6時**5分ごろ、神奈川県の県道で、無職の女性(69)が**トラック**にはねられ、間もなく**死亡**した。海老名署は自動車運転処罰法違反(過失致死)の疑いで、**トラック運転手**の男性(48)を逮捕した。女性が**横断歩道**を渡っていたところ、トラックにはねられたとみられる。

飲酒運転、2人死亡、懲役14年

2015年7月17日(金)7時44分

車を**酒気帯び**運転して**一方通行を逆走**し、乗用車と**衝突**して**夫婦を死亡させた**などとして自動車運転処罰法違反(**危険運転致死**)と道交法違反の罪に問われた、無職の男性(55)の裁判員裁判の判決公判で静岡地裁は16日、**懲役14年**(求刑懲役17年)を言い渡した。裁判長は「**飲酒運転の発覚**を恐れ、追跡する警察車両から**逃げるため危険運転**をした」と指摘した上で、「警察官に発見された際も**うそをつき**、事故を繰り返す否定した。現場から逃走したことは明らか」と断じた。被告は昨年8月23日午前1時45分ごろ、市道で乗用車を酒気帯び運転し、一方通行を逆走して**時速50キロ以上**の速度で**交差点**に進入、会社員の男性=当時(35)=の乗用車に衝突し、男性と妻=同(33)=を**死亡させた上、そのまま逃走**した